

# Smile Kids (広島文教女子大学)

平成  
24年度

## ◎チーム紹介

「Smile Kids」は、広島文教女子大学の3名からなるチームです。

子どもたちに様々な活動を通して、学ぶことの楽しさや喜び、驚きを味わってもらうことを目標にして活動をしています。特に、英会話においては、体と頭を使ったゲーム活動を通じて「楽しく英語を学ぶ」活動をしたいと考えています。

## ◎活動の様子

活動教室：土曜くまのっこ教室（熊野町）

日 時：平成24年6月16日（土）10:30~12:00

場 所：熊野町民会館

参加人数：3名（大学生ボランティア）、23名（子ども）



今回の活動は、レクリエーションでした。

レクリエーションのスタート。まずは2人でジャンケンをして、勝った方が負けた方を追いかけるゲームをしました。子どもたちは所狭しと会場内を元気よく走り回っていました。

次は、新聞紙を使ったリレー。グループに分かれて競いました。新聞紙2枚を交互に床に敷き、その上を渡っていきます。子どもたちの歓声が会場に響き渡っていました。子どもたちは「こうしたら、うまくできるよ」と工夫していました。



最後は、「なべなべそこぬけ」のわらべうたを歌いながらのレクリエーションです。スタッフ、保護者の方もいっしょにしました。初めは2人組で、次は4人組で、次は8人組で、最後は全員で「なべなべそこぬけ」。背中合わせになって、また元に戻るのが楽しくて、「できた」という声があちこちであがっていました。

## ◎大学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 子どもたちの笑顔に出会うことができ、楽しくいきいきとした活動をみんなで作り上げることができました。
- ・ 一つ一つの出会いを大切に、これからもいきいきした活動を目指し、チームの力を高めていきたいです。
- ・ これから、小学校の先生になるという将来の目標に向けて、活動をいかしていきたいです。

## ◎市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 子どもと年齢の近い大学生と触れ合うことは子どもにとって親密感を持つための体験活動となりました。
- ・ 学生ならではの楽しい企画と子どもとの年齢の近さは子どもにとって楽しみとなるので今後受入れを希望したいです。

# Smile Kids (広島文教女子大学)

平成  
23年度

## ◎チーム紹介

「Smile Kids」は、広島文教女子大学の3名からなるチームです。

子どもたちに様々な活動を通して、学ぶことの楽しさや喜び、驚きを味わってもらうことを目標にして活動をしています。特に、英会話においては、体と頭を使ったゲーム活動を通じて「楽しく英語を学ぶ」活動をしたいと考えています。

## ◎活動の様子

活動教室：大竹市小方子ども教室よつばクラブ

日時：平成23年12月8日(木) 16:00~18:00

場所：大竹市総合市民会館

参加人数：3名(大学生ボランティア)、8名(子ども)



今回は、ガムテープで「エコバック」を作り、環境問題を通して物の大切さを伝える活動を行いました。

初めに江戸時代の「昔の人の知恵」を例にしながら、子どもたちに物を大切にすることの必要性を説明していました。



ガムテープでの「エコバック」作りは、材料のガムテープが時々くっついてなかなか作業がうまく進みませんでした。しかし、子どもたちは熱心に作業を続け全員が「エコバック」を完成させることができました。子どもたちが困っていると大学生が最後まで支援をしていた姿がとても印象的でした。

## ○学生の皆さんからの声(インタビュー、アンケートより)

私たちが予想していた以上に「エコバック」作りは、子どもたちにとって難しそうでした。しかし、子どもたちは、最後まであきらめずに作業を進め、全員が「エコバック」を完成させることができました。子どもたちのがんばりに感動しました。とても良い経験ができ、次の学びに生かしていきたいです。

## ○市町スタッフの皆さんからの声(インタビュー、アンケートより)

大学生は、子ども目線で活動をしてくれました。子どもたちも熱心に活動に取り組み、エコバックが時間内に完成してよかったです。

大学生も学び、そして活動して成長して欲しいし、教室スタッフ、大学生、そして、子どもたちが共に向上できる教室が理想であると考えています。